

仕様書

システム業務部

1. 件名

「プロジェクトマネジメントシステム」に関する分析調査

2. 目的

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（以下「NEDO」という。）は、「エネルギー・地球環境問題の解決」や「産業技術力の強化」実現に向けた技術開発を推進している。技術開発事業推進に際して、プロジェクトマネジメントの効率化、高度化及びセキュリティ強化を目指し、NEDOの基幹システムとして「プロジェクトマネジメントシステム（以下「PMS」という。）」を2017年度から開発・構築し、2019年5月から利用を開始している。

本業務は、PMSについて今後の改善に向けたシステム自体の評価、運用保守に対する評価等及び次期PMSの検討に向けたシステム化範囲の分析等を行うことを目的として、調査を実施する。

3. 内容

内容は以下のとおりとする。

なお、詳細な内容については、NEDOと協議して決定し、実施にあたっては、NEDOとの密接な連携のもとで行うものとする。

(1) PMSの改善等に向けた分析調査

PMSについて、調達時の仕様書及び設計書等からシステム構成等の調査、把握を行う。把握した情報から、システム化の観点で見た際に、システム化の方法として適しているか、システム化対象に含むべき機能群であるか等について分析を行い取りまとめる。PMSについての画面数等の情報は別紙を参考とすること。

また、運用面についてはNEDO職員及びNEDO事業実施者（以下「事業者」という。）に対して、システムに対する要望及びヘルプデスク対応等について、ヒアリングやアンケート調査を実施し、その結果の分析を行う。なお、成果報告書データベースについては、一般国民向けのコンテンツとして公開しているため、不特定多数の利用者に対して要望、改善点等を収集するためのアンケート調査を実施し、その結果を分析する。

これらの分析調査結果をPMSの改善に向けた提案として取りまとめる。

(2) 次期PMSに対する基本構想の検討

(1)の調査結果を踏まえ、次期PMSとしてシステム化を行う機能範囲の検討、システム構築・運用に係るスケジュールの検討並びに概算費用の算出を行い、基本構想として取りまとめる。検討にあたっては以下の観点を取り入れることとする。

- ① NEDOのプロジェクトマネジメント業務の高度化、効率化向上
- ② 情報セキュリティ等を考慮した業務の安全性、信頼性の確保

4. 調査期間

NEDO が指定する日から 2023 年 2 月 28 日（火）まで

5. 報告書

提出期限：2023 年 2 月 28 日（火）

提出方法：NEDO プロジェクトマネジメントシステムによる提出

記載内容：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って、作成の上、提出のこと。

<https://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

6. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、成果報告会における報告を依頼することがある。